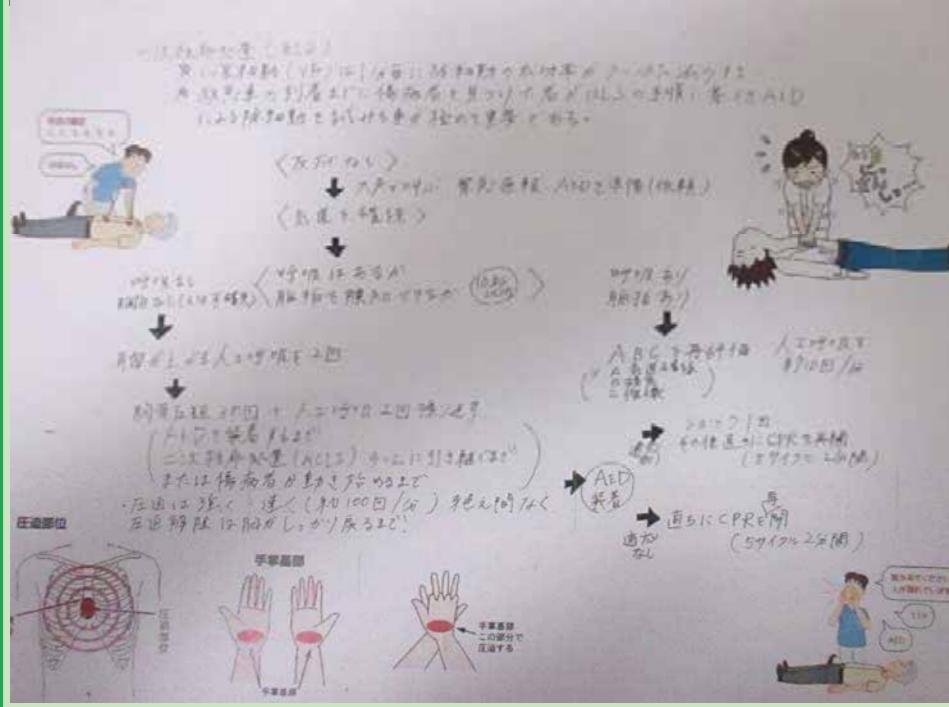


9月の職員研修会

9月22日、須賀川診療所で研修会を行いました。交通安全について、様々な場所での嘔吐物の処理方法、心肺蘇生、およびAEDの操作方法等、様々な指導を受けました。



研修 参加してきました。

職種 介護福祉士 氏名：半澤 ゆみ

テーマ：こころに届く接遇コミュニケーション内容

内容：平成30年9月3日(月) 福島県杉妻会館・医療法人秀公会総合ケアセンター長の我妻順子先生の研修会に参加してきました。

講師の先生から、接遇の基本は、挨拶・表情・身だしなみ・共感力が、コミュニケーション能力等に繋がるとの話でした。まず、挨拶は目線を合わせて相手より先に元気な声、笑顔で挨拶をする。挨拶には、言葉使いも含まれ尊敬語、謙譲語、丁寧語を使用して一番は、心が伝わる様に、言葉を伝える事が一番との事でした。表情は、ペコちゃんの笑顔でいつでも笑顔で振り向ける状態。身だしなみは、清潔である事。おしゃれと身だしなみの違いを気を付けて、清潔で、機能的に気を付ける事。最後に共感力。相手の目を見て、相手の耳で聞き、心で感じる事が大切とのお話をしました。今後皆さんに、少しでも寄り添えるように共感力を身に着けていきたいと思います。

《来月の通所リハビリ行事予定》

★ 作品展示会



《来月のパワーリハビリ行事予定》

★ けんちん汁



南東北通所リハビリテーションセンター須賀川

9月の行事は18日に敬老会を実施しました。平成最後の敬老の日に、看護学生さんも参加し楽しくお月見玉入れを実施しました。敬老の日は多年に渡り社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う為に定められました。当通所でも喜寿・傘寿・米寿の利用者さんに花束のプレゼントをさせて頂きました。皆さん笑顔で花束を受け取っていました。



敬老の日はりんどうの花が定番です。理由は2つあります。1つ目は古来より高貴な人が身に着ける色が紫色だった為、敬意をこめて送ったそうです。2つ目はとても縁起のいい花として、りんどうは扱われ、根にいたっては、効き目の高い漢方薬として使われていて、大変重宝されていたそうです。

